

# 休日在宅当番医のご案内 (診療時間 9時～17時)

【凡例】(内)…内科、(小)…小児科、(外)…外科、(整)…整形外科、(リ)…リハビリテーション科、(耳)…耳鼻咽喉科、(胃)…胃腸科、(胃内)…胃腸内科、(消)…消化器科、(消内)…消化器内科、(消外)…消化器外科、(循)…循環器科、(循内)…循環器内科、(腎)…腎臓内科、(糖内)…糖尿病内科、(呼)…呼吸器科、(皮)…皮膚科、(脳)…脳神経外科、(神)…神経内科、(泌)…泌尿器科、(肛)…肛門科、(眼)…眼科、(産)…産婦人科、(婦)…婦人科、(ア)…アレルギー科、(総)…総合診療科、(放)…放射線科

3月9日 日	飯塚市伊川 406-1 野見山医院 (内)(小)(消) 0948-22-8668	飯塚市目尾 720-3 坂元クリニック (内)(外) 0948-25-1881	飯塚市飯塚 8-20 藤井泌尿器科医院 (泌) 0948-21-5550	飯塚市大分 1324-4 あおやぎ内科クリニック (内)(小) 0948-72-3230	嘉麻市口春 744-1 社会保険稲築病院 (内) 0948-42-1110
3月16日 日	飯塚市西町 4-38 千手医院 (内)(呼) 0948-22-3363	飯塚市勢田 1286-4 佐藤医院 (内) 0948-92-0006	飯塚市枝国長浦 666-48 前田眼科クリニック (眼) 0948-43-3558	嘉穂郡桂川町土師 28 嘉穂信和病院 (旧：石田病院)(内) 0948-62-2788	嘉麻市鴨生 651-4 平野医院 (内)(小)(ア) 0948-42-1125
3月20日 木・金	飯塚市横田 838 樋口医院 (内)(小)(循) 0948-22-1274	飯塚市綱分 845-1 佐野医院 (内) 0948-82-0036	飯塚市飯塚 10-10 松岡産婦人科医院 (産) 0948-24-7963	嘉穂郡桂川町土居 1270-10 内田外科内科医院 (内) 0948-65-2121	嘉麻市上山田 1287 松岡病院 (内) 0948-52-1105
3月23日 日	飯塚市川津 84-1 ひじい小児科クリニック (小) 0948-21-6661	飯塚市鶴三緒 1547-10 柴田みえこ内科・ 神経内科クリニック(内)(神) 0948-21-0011	飯塚市吉原町 10-6 青山外科医院 (外)(整) 0948-22-0212	飯塚市長尾 884-22 内野内科クリニック (内) 0948-52-6600	嘉麻市飯田 157 吉國医院 (小) 0948-62-2074
3月30日 日	飯塚市綱分 756 広瀬医院 (内)(小) 0948-82-0027	飯塚市伊川 1243-1 社会保険二瀬病院 (内) 0948-22-1526	飯塚市柏の森 1-1 よしかわ整形外科 (整)(リ) 0948-30-2009	飯塚市枝国長浦 666-48 前田眼科クリニック (眼) 0948-43-3558	嘉麻市鴨生 824 有松病院 (産) 0948-42-1108

医療機関、診療科等が変更となったり、やむを得ず休診となる場合がありますので、当日の新聞紙面または飯塚医師会のホームページをご覧ください。医療機関へ連絡していただき、今一度ご確認をお願いします。



## 医療 あれこれ

テーマ：バイオシミラーの普及がもたらす医療費軽減について  
～患者さんや飯塚市の医療財政負担軽減のためにも～



飯塚市立病院  
薬剤室

室長  
やました たかし  
山下 崇

バイオ医薬品と呼ばれるお薬があります。遺伝子組み換えや細胞培養など、最新のバイオテクノロジーを用いて作られた医薬品です。これまで難しいとされていた、がん、関節リウマチ、骨粗しょう症などの治療に使用され、革命的な治療効果をもたらし、医療現場で広く使われるようになりました。

「バイオシミラー」とは、ジェネリック医薬品と同じように先行するバイオ医薬品の特許が切れた後に開発・発売されるお薬で、「バイオ医薬品」のことを表す「バイオ」と、「似ている」という意味の英単語「シミラー」を組み合わせた言葉です。ジェネリック医薬品と同様に、先行するバイオ医薬品と同等の品質、安全性および有効性を有する医薬品です。一方で、バイオシミラーはバイオテクノロジーによって作られるため、先行品とはとても類似しているものの、ごくわずかな違いが生じることがあり、「まったく同じ構造」とは言えません

が、非常に厳しい審査や調査が行われるので、先行品と同様に使用することができます。

バイオ医薬品の開発や製造には、高い技術と最先端の設備が必要で大きなコストがかかります。そのため薬価も高くなり、治療を受けている患者さんにとって医療費負担が大きくなる可能性があります。また、国民医療費を増加させる原因のひとつにもなります。よって、バイオシミラーの普及は患者さんの医療費負担を軽くするだけでなく、公費負担(国や市町村、健康保険組合などが支払う金額)も軽減されるメリットがあります。

国民皆保険を堅持していくためにはジェネリック医薬品の普及率を上げることはもちろんですが、バイオシミラーの普及も必要です。当院においても、この5～6年で多くのバイオシミラーを採用し、負担削減に取り組んでいます。

### 【飯塚市立病院よりお願い】

※初診の方は、かかりつけ医より紹介状を持参していただくようお願いいたします。

※正確な薬剤情報や特定健診情報を取得・活用することができる、マイナ保険証の利用にご協力をお願いいたします。